SCHEDULE

冬至迎え 16:00〜17:30頃〈鵜飼観覧船のりば〉

刻々と変わる黄昏の空の色を背景にして、いろいろな色の和紙で彩られた
1から12の数字行灯に明かりがひとつずつ灯ります。

出 船 17:30頃〈鵜飼観覧船のりば〉

船頭さんが船に乗り込み、干支船を先頭にして
1月船から順番に12隻の月船が川岸から船出していきます。

顔見せ 18:00頃〈鵜飼観覧船のりば〉

「こよみのよぶね」が長良橋をくぐり、下流から上がってきます。

お山下楽屋 18:30頃〈お山下川原〉

12隻の月船と干支船がお山下の川原で時を待ちます。

時の流れ 19:00〜20:00〈長良川右岸プロムナード〉

太鼓の音とともに1月船から順番に
「こよみのよぶね」が上流から流れてきます。
「すぎ山」前の川岸に1隻ずつ接岸し、
巫女による「こよみっけ」引き渡しの式が行われます。
その後、全ての月船が金華山を背景に
一列に並ぶ「総がらみ」で締めくくります。

お見送り 20:00頃

時が流れていきます。
10月船の後に、11月船、12月船…こうして今年の時が過ぎていきます。
そして今年の干支である「子」を乗せた干支船も、
役割を終えて長良橋の下へと流れていきます。
今年を振り返りつつ、未来へとつながる時を告げます。

楽日初日 20:30〜21:00頃〈鵜飼観覧船のりば〉

終わりは始まりのしるしです。
流れ着いた数字行灯を岸にあげ、
骨組みの竹から和紙をはがして解体し、次の姿へとつなぎます。

フォトコンテスト2019グランプリ
©Hiroshi Sugiyama

2020年〈冬至 一年で一番夜が長い日〉
12月21日[月]

[点灯時間] 16時頃〜20時頃
[開催場所(予定)] 鵜飼観覧船のりば付近〜長良川右岸プロムナード一帯

とうほくのこよみのよぶね

東日本大震災があった2011年から
毎年東北の地で行ってきた"とうほくのこよみのよぶね"。
来年で復興10年を迎える節目を前に、
初めて3.11の行灯が岐阜へやってきます。
ふたつの[こよみのよぶね]の
コラボレーションをお楽しみください!

クラウドファンディングを行っています

アートの力で岐阜に活力を! 今年もみんなで【こよみのよぶね】を長良川へ浮かべたい!

ACCESS

〈JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からのアクセス〉

►バス:長良橋を経由する岐阜バス
【10番・11番・12番のりば】から約15分。
「長良橋」で下車。大人220円、子ども110円。

►タクシー:JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から約15分。
約1,500円。

制作協力
1月 / いろのひびき
2月 / 長良川もてなし隊
3月 / そな＊ゆり
4月 / 岐阜市立女子短期大学 畑中ゼミ
5月 / 岐阜小学校
6月 / チームぎなん夢工房
7月 / チームYACC
8月 / ぎふもりこよみ
9月 / Teamやったろー。
10月 / チームおじま
11月 / 岐阜清流高等特別支援学校
12月 / FOROURS
干支舟 〜ながラーとゆかいな仲間たち

MAP

長良川うかいミュージアム割引券

展示室観覧料金

大人 500円→450円 ／ 小人 250円→230円

◆こちらを切り取って持参し、1F受付にご提示ください。
※2019年12月28日まで有効(毎週火曜は休館)
※岐阜市内の中学生以下は無料となります。※1枚につき5名様まで利用可。

[お問い合わせ先]
こよみのよぶね実行委員会事務局
TEL:058-294-7671
当日のお問い合わせは090-1568-9796(加納)まで